

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	インスリンイコデグとCGMを使用している軽度認知症糖尿病患者への外来看護支援
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：大黒 正志
研究責任者	金沢医科大学病院 看護部 外来 道下 佳代子
研究参加拒否 申込受付期間	2026年6月30日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2026年 9月 27日
対象者	2024年5月～2026年4月までの間に、当院糖尿病内分泌内科で糖尿病治療を受けられた2事例
当該研究の意義・目的	今回の研究は、認知機能低下を有する高齢糖尿病患者へのインスリンイコデグとCGM を用いた療養生活支援について明らかにすることです。
方法および研究で利用する試料・情報の取得方法	本研究は対象となる患者さんの診療録から患者および家族との面談記録の情報を収集し、得られたデータから糖尿病療養支援の状況を解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。上記期間中に得られた情報を本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する外部への試料・情報の提供	病気の進行状況、併存疾患、治療内容、その後の経過に関して診療録情報を元に調査させていただきます解析に利用させていただきます。新たな検査・治療は一切発生いたしません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があります、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 看護部 外来 道下 佳代子

	住所：石川県河北郡内灘町大学1-1
--	-------------------

	☎：（代表）076-286-3511 内線（24136）
--	------------------------------

作成日：2026年5月7日